

政策シート (政策名) 斎場・墓園・墓地の整備推進

(予算費目名) 斎場費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標**
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
 - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

◇政策の概要

送る方に安心感と安らぎを与え、悲しみを癒す雰囲気を持った施設とする。また、心身にハンディキャップを持った人々を含め、広い対象の人が利用できる施設とする。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	330,185	344,301	371,891	399,064
決算	303,803	310,452	347,186	
人件費(A)	14,000	21,000	21,000	21,000
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	317,803	331,452	368,186	420,064

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

送る方に安心感と安らぎを与え、悲しみを癒す雰囲気を持った施設とする。また、心身にハンディキャップを持った人々を含め、広い対象の人が利用できる施設とする。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り
 斎場施設が休止することの無いよう運営維持管理を行い、円滑な運営ができています。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	斎場運営事業					237,335	233,835	0.5				
2	斎場施設整備事業					72,695	72,695					
3	斎場再編・整備事業			○		110,034	92,534	2.5				
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						420,064	399,064	3.0				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 斎場運営事業

◇事業目的・事業対象

遺体やペット類の火葬及び葬儀のための式場の貸出しを行っており、業務が一時停止することや中止することがないように、火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、常に市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

◇事業の概要

施設の維持管理を行う。

- ・浜松斎場運営事業
- ・浜北斎場運営事業
- ・天竜斎場運営事業
- ・雄踏斎場運営事業
- ・三ヶ日斎場運営事業
- ・春野斎場運営事業
- ・佐久間・水窪斎場運営事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S47	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例・浜松市佐久間・水窪霊きゆう自動車条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	235,563	241,880	234,578	233,835
	決算	215,945	221,398	225,096	
	国・県支出				
	市債				
	その他	44,587	46,759	47,103	47,702
	一般財源	171,358	174,639	177,993	186,133
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		3,500	3,500	3,500	3,500
人工	正規	0.5	0.5	0.5	0.5
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

施設の維持管理を行う。

- ・浜松斎場運営事業
- ・浜北斎場運営事業
- ・天竜斎場運営事業
- ・雄踏斎場運営事業
- ・三ヶ日斎場運営事業
- ・春野斎場運営事業
- ・佐久間・水窪斎場運営事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

滞りなく火葬業務ができた。 浜松・浜北・雄踏斎場について、指定管理者による円滑な事業運営ができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

滞りなく火葬業務ができた。 浜松・浜北・雄踏斎場について、指定管理者による円滑な事業運営ができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

中長期的な視点をもって、今後の計画立案が必要。 指定管理者の運営状況を評価する。

事業シート (事業名) 斎場施設整備事業

◇事業目的・事業対象

遺体やペット類の火葬及び葬儀のための式場の貸出しを行っており、業務が一時停止することや中止することがないように、火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、常に市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

◇事業の概要

施設の改修・整備を行う。

- 浜松斎場施設整備
- 浜北斎場施設整備
- 雄踏斎場施設整備
- 三ヶ日斎場施設整備
- 天竜斎場施設整備
- 春野斎場施設整備
- 佐久間・水窪斎場施設整備

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S47	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	90,082	98,452	82,908	72,695
	決算	83,321	85,434	79,557	
	国・県支出				
	市債				
	その他	40,000	80,000	60,000	55,000
	一般財源	43,321	5,434	19,557	17,695
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)					
人工	正規				
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

施設の改修・整備を行う。

- 浜松斎場施設整備
- 浜北斎場施設整備
- 雄踏斎場施設整備
- 三ヶ日斎場施設整備
- 天竜斎場施設整備
- 春野斎場施設整備
- 佐久間・水窪斎場施設整備

・事業の成果と課題

指標の達成度

火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、施設の改修・整備を行った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、施設の改修・整備を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の火葬体数の増加、施設の老朽化などの施設状況に対応し、中長期的に施設の効率的利用をする。

事業シート (事業名) 斎場再編・整備事業

◇事業目的・事業対象

浜松市全体の火葬体数が増加することや、現斎場施設等の老朽化及び公共資産の適正保有の観点から、将来火葬体数に対応する安定した火葬炉の整備と利用圏のバランスを考慮して策定した「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、斎場施設の拡張整備などを行う。

◇事業の概要

平成28年2月策定・公表の「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、施設拡張等となる斎場への整備を行う。

- 浜松斎場再整備
- 浜北斎場拡張整備
- 雄踏斎場再整備

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H26	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市斎場条例	-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	4,540	3,969	54,405	92,534
	決算	4,537	3,620	42,533	
	国・県支出				
	市債				
人件費(報酬等) (千円)	その他				
	一般財源	4,537	3,620	42,533	92,534
	一般会計繰入金				
人件費 (千円)		10,500	17,500	17,500	17,500
人工	正規	1.5	2.5	2.5	2.5
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
浜松斎場再整備						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	再編方針策定・計画検討	敷地面積測量等	環境影響調査等	計画案検討・協議	調査等	建設工事
実績値	再編方針策定・計画検討	敷地面積測量等	環境影響調査等			
浜北斎場拡張整備						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	再編方針策定・環境調査	基本設計作成等	基本設計作成等	設計・建設工事等	設計・建設工事等	
実績値	再編方針策定・環境調査	基本設計作成等	基本設計作成等			
雄踏斎場再整備						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	再編方針策定・計画検討		敷地面積測量等	計画案検討・協議	調査等	建設工事
実績値	再編方針策定・計画検討		敷地面積測量等			
年度						
目標値	H27	H28	H29	H30	H31	H36
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

平成28年2月策定・公表の「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、施設拡張等となる浜松、浜北及び雄踏斎場の整備を行う。

- 浜松斎場再整備 : 環境影響調査業務(生活環境)
再整備施設計画及び民間活力導入基礎調査業務
- 浜北斎場拡張整備 : 基本設計及びデザインビルド要求水準書作成等業務(H28・29債務)
地質調査業務
環境影響調査業務(希少動植物)
- 雄踏斎場再整備 : 測量業務
環境影響調査業務(希少動植物及び生活環境)

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

平成28年2月策定・公表の「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、施設拡張等となる浜松、浜北及び雄踏斎場の整備に必要な調査、設計業務を行っている。

- 浜松斎場再整備 : 環境影響調査業務(生活環境)
再整備施設計画及び民間活力導入基礎調査業務
- 浜北斎場拡張整備 : 基本設計及びデザインビルド要求水準書等作成業務(H28・29債務)
地質調査業務
環境影響調査業務(希少動植物)
- 雄踏斎場再整備 : 測量業務
環境影響調査業務(希少動植物及び生活環境)

・事業の見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 収集・分析 / 事業費 拡大 人工 現状

「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、浜松、浜北及び雄踏斎場の拡張整備等の事業進捗に伴う各調査、設計業務などが増加したことにより、事業費が前年度に比べて増加した。

正規職員の人工は前年と同数であった。

また、事業の内容及び進捗状況については、各調査や関係自治会などへ説明による収集・分析など行った。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 収集・分析 / 事業費 拡大 人工 現状

「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、浜松・浜北・雄踏斎場拡張等の事業進捗や具体化に伴い、地元自治会などへの説明事務の増加が見込まれる。また、浜北斎場において事業費(整備工事費)の増加を見込んでいる。各斎場における事業の進捗状況においては、事業計画の具体化に伴う地域自治会などへの説明により、意見収集などを行いながら進めていく。

平成30年度

(管理番号)
03 02 05 01 000605000 03(担当課)
市民生活課(責任者)
幸田 昭彦(作成日)
平成 30 年 7 月 1 日**行財政改革の取り組み** (事業名) 斎場再編・整備事業

◇取組概要

浜松市全体の火葬体数が増加することや、現斎場施設等の老朽化及び公共資産の適正保有の観点から、将来火葬体数に対応する安定した火葬炉の整備と利用圏のバランスを考慮して策定した「浜松市斎場再編・整備方針」を踏まえ、斎場施設の拡張整備などを行う。

◇行財政改革の視点 3 ファシリティマネジメントの推進

◇行財政改革の進行管理(行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載)

行政経営計画 取組番号 _____

取組事項名 _____

個別計画等 計画名等 浜松市斎場再編・整備方針

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	浜北斎場拡張整備進捗率 (想定事業費ベース)(%)	計画値 0.8	0.8	1.9	6.9	(H32)100
		実績値 0.8	0.8	1.9		
2	浜松斎場再整備進捗率 (想定事業費ベース)(%)	計画値 0	0.1	0.8	0.9	(H40)100
		実績値 0	0.1	0.8		
3	雄踏斎場再整備進捗率 (想定事業費ベース)(%)	計画値 0	0	0.8	0.9	(H37)100
		実績値 0	0	0.8		
効果額(千円)						

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 計画通り ▶

【平成29年度】「浜松市斎場再編・整備方針」に基づく目標年度の供用を目指し、各年度において浜松、浜北及び雄踏斎場の拡張等整備に必要な調査、計画、設計業務を行った。

政策シート (政策名) 斎場・墓園・墓地の整備推進

(予算費目名) 墓園費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
 - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

◇政策の概要

墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	51,488	53,859	90,909	135,543
決算	52,557	53,107	88,631	
人件費(A)	18,900	18,900	18,900	18,900
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	71,457	72,007	107,531	154,443

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
天竜区船明地区墓地の整備済墓所区画数	区画	5,799	目標	2,628	2,628	2,628	2,628
			実績	2,628	2,628	2,628	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

指定管理者のもと、墓園・墓地等を適正に維持管理運営することができている。また、船明墓地整備については、整備済区画数で現時点での墓地需要を満たしていることから、貸付状況を踏まえ段階的に整備を進めていく。なお、平成28年4月より、利用者の範囲を拡充するなど一部条例を改正したことに伴い、貸付促進が図られている。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	墓園等整備・管理事業					154,443	135,543	2.7				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						154,443	135,543	2.7				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 墓園等整備・管理事業

◇事業目的・事業対象

墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する。

◇事業の概要

①墓園等管理事業

- ・市営2墓園、5墓地を指定管理者制度により維持管理運営 樹木管理工事等の施設維持
- ・納骨堂を指定管理者制度により維持管理運営 焼骨収蔵受付及び収蔵
- ・共同墓地の保全 共同墓地廃止 樹木管理工事等の施設維持

②天竜区船明地区墓地整備事業

- ・第四期、五期整備内容及び時期の検討

【参考】

平成23年度から段階的(第一期～第五期)に整備を行う。平成25年度までに第三期整備まで終了。

総区画予定数 5,799区画

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S57	-	一般会計	自治事務(その他)	墓地、埋葬等に関する法律、墓園・墓地条例、納骨堂条例等	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	51,488	53,859	90,909	135,543
	決算	52,557	53,107	88,631	
	国・県支出				
	市債				
	その他	51,658	52,243	87,739	135,543
	一般財源	899	864	892	
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		18,900	18,900	18,900	18,900
人工	正規	2.7	2.7	2.7	2.7
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
天竜区船明地区墓地の整備済墓所区画数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	2,628	2,628	2,628	2,628		5,799
実績値	2,628	2,628	2,628			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

①墓園等管理事業
 ・市営2墓園、5墓地を指定管理者制度により維持管理運営 樹木管理工事等の施設維持
 ・納骨堂を指定管理者制度により維持管理運営 焼骨収蔵受付及び収蔵
 ・共同墓地の保全 共同墓地廃止 樹木管理工事等の施設維持

②天竜区船明地区墓地整備事業
 ・第四期、五期整備内容及び時期の検討

【参考】
 平成23年度から段階的(第一期～第五期)に整備を行う。平成25年度までに第三期整備まで終了。
 総区画予定数 5,799区画

・事業の成果と課題

指標の達成度

指定管理者のもと、墓園・墓地等を適正に維持管理運営することができている。
 また、船明墓地整備については、整備済区画数で現時点での墓地需要を満たしていることから、貸付状況を踏まえ段階的に整備を進めていく。なお、平成28年4月より、利用者の範囲を拡充するなど一部条例を改正したことに伴い、平成30年2月末時点で生前貸付が22区画、市外貸付が1区画貸付の促進が図られたが、全体の貸付数は平成28年度を下回っている。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

一部条例改正を行い利用者の範囲を拡充することや、市に関連するソーシャル・ネットワーキング・サービスなどを用いて情報発信することで、貸付促進が図られた。

【拡充内容】
 船明墓地に限り、本市以外に住所を有する者及び現に焼骨を有していない者であっても利用することができるものとする。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

平成28年度に引き続き受付窓口に広告チラシの配架をすることや、浜松市の斎場にポスターの掲示を行う。さらに、平成29年度に引き続き市内の墓石屋、葬祭事業者及び磐田市内の墓石屋、葬祭事業者に対して広告チラシを配架し、船明墓地の貸付促進に努める。